



川上村地域おこし協力隊

「かわかもん」

令和元年度活動報告会

日程：令和2年2月16日（日）

時間：13:00～（12:30開場）

場所：川上総合センターやまぶきホール

〒639-3553 川上村大字迫1374-2

主催：川上村



はじめに

本日は、地域おこし協力隊活動報告会に、お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。

人口減少社会と呼ばれる現在、過疎地である川上村が将来をどのように描いていくのか、以前にも増して厳しい状況にあります。過疎人口問題に詳しい宮口侗迪先生（早稲田大学）は、「小規模自治体で地域独自のいい工夫が生まれるためには、住民との絶えざる話し合いの中で、住民に自分の果たすべき役割に気づいてもらうことが何よりも大切である。さまざまな異質の力を結集することがまさに協働であり、それをうまく仕掛けるのは自治体職員の仕事である。」※と述べています。地域おこし協力隊の活動が川上村で始まったのは平成25年4月。彼ら彼女らが地域のことに悩み、地域の課題に取り組んできました。




川上村長 栗山 忠昭

本村での地域おこし協力隊の活動は早くも7年の歳月が経過しようとしています。隊員は、村民として地域に根差すように暮らしながら、任期後の定着をめざして、活動に日々取り組んでいます。

地域おこし協力隊活動は「隊員」、「行政」、そして「地域の皆さま」との連携が不可欠です。どうか、本日の報告をお聞きいただき、今後も地域おこし協力隊とともに地域の活性化にお力をお貸しいただければ幸いです。行政としても可能な限り協働、バックアップをしていく所存であります。皆様のご理解、ご協力をお願いしまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。

※全国町村会論説：早稲田大学教授 宮口侗迪氏（第2720号・平成22年5月24日）より引用。

A photograph of a lush green forest with tall, slender trees and a dense canopy. The ground is covered in green ferns and undergrowth. The lighting is bright, suggesting a sunny day.

下多古村有林
～歴史の証人～

かわかみ

・・・川上村と地域おこし協力隊・・・

地域おこし協力隊制度は、平成21年から総務省事業として創設され、移住定住を促進すべく、全国5,359人の協力隊が全1,061自治体へ移住しています(平成30年度時点)。川上村でも隊員が村内各地に居住し、自らの生業を作るべく活動しています。

そんな隊員たちの活動を皆さんに知っていただけるよう、昨年に引き続き、本活動報告会を開催しました。各々の活動報告からは活動内容だけでなく、村への思いも感じていただけるのではないかと思います。

より報告を身近に感じていただけるように、次ページ以降に隊員プロフィールや活動内容等を掲載しました。どうぞ、ご一読くださるよう、お願いいたします。

・・・現在の活動・・・

水の森 あそび研究所

カフェ・
キャンプ宿泊

内水面漁業の振興

～井光養魚場～



せせらぎbooks + cafe
大学との協働他

ラブソディ・イン・カワカミ

吉野林業ドキュメンタリー



この1年間は国内外のアウトドア事情を探りながら、奈良県川上村とその周辺の自然を保ちながら活かしていく方法を模索してきました。Instagramなどからの投稿と、大規模なアウトドアフィルム上映会を実験的に実施しました。

朝日 陽子

Yoko Asahi

地域おこし協力隊

水の森
あそび研究所

前住所：愛知県

現住所：井戸

採用月：平成29年4月

K A W A K A M O N

M E M B E R S



田野 雄大

Yuta Tano

地域おこし協力隊

内水面漁業の振興
～井光養魚場～

前住所：兵庫県

現住所：井光

採用月：平成29年6月

たくさんの人々に支えられながら、井光で無事に過ごすことができました。養魚場の一年間の仕事の流れも分かるようになり、今後の展開としてアマゴの加工品等のお土産物の開発や製作に力を入れていきたいと思います。



東川（波津）にて起業し、木工の工房を開設しました。作品製作を行い、村内外で出展、販売を行っています。今後も村での自身の生活と地域の皆さんと一緒に地域活性化を考えて活動していきたいと考えています。

C
渡邊 崇

Takashi Watanabe

地域おこし協力隊

MoonRounds

前住所：大阪府

現住所：東川 波津

採用月：平成29年4月

K A W A K A M O N

M E M B E R S



越智 祐子

Yuko Ochi

地域おこし協力隊

せせらぎbooks + cafe
大学との協働他

前住所：愛知県

現住所：中奥

採用月：平成30年4月

地域福祉コミュニティの充実を図る一方で、地縁や血縁に限らない、関心に基づくつながりをも村内外で増やしたいと考えています。



平尾 知美

Tomomi Hirao

前住所：兵庫県

現住所：下多古

採用月：平成30年9月

地域おこし協力隊

カフェ・
キャンプ宿泊



移住して一年と半年近くになりました。下多古区民の皆さま、やまいき市を通してお会いできた皆さまから村の伝統を教えていただきながら、日々を楽しく紡いでいます。これからも頑張りますので、よろしくお願いします。

KAWAKAMON

MEMBERS



奥田 絵

Kai Okuda

前住所：大阪府

現住所：入之波

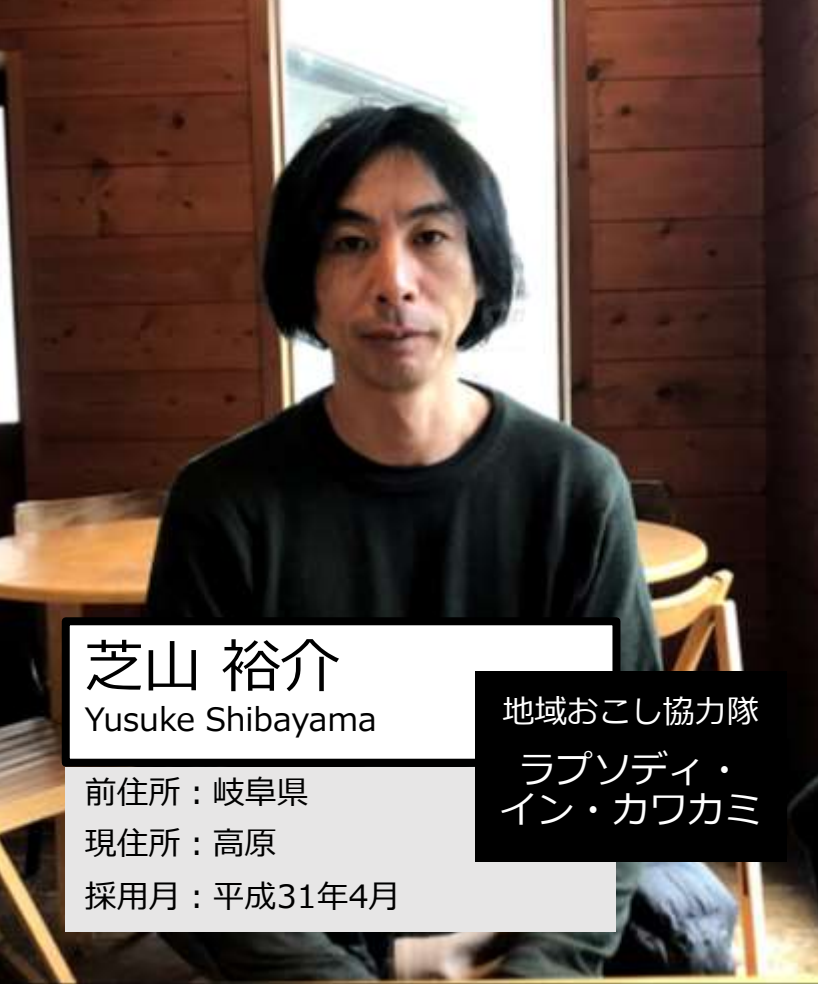
採用月：平成31年4月

地域おこし協力隊

日曜朝市
「やまいき市」



やまいき市に関わって1年近くが経ちましたが、野菜を通して人と自然との関係や村民の皆さまとのつながりの深さを感じました。引き続きやまいき市に関わりながら、野菜から見える川上村の魅力を学びたいと思っています。



芝山 裕介

Yusuke Shibayama

前住所：岐阜県

現住所：高原

採用月：平成31年4月

地域おこし協力隊

ラブソディ・
イン・カワカミ

川上村での生活にもおかげさまで慣れました。移住体験住宅の整備も一段落し、今後は音楽を通じて沢山の人のつながりをつくり、コミュニティの場所を作る活動をしていきたいと考えています。

KAWAKAMON

MEMBERS



デ化`ット`・加`ラ`・アンジ`ロ

Caprara David Angelo

前住所：アメリカ

現住所：北和田

採用月：令和元年8月

地域おこし協力隊

吉野林業
ドキュメンタリー



昨年、私は多くの新しい人々に出会い、国際的な林業ドキュメンタリーのための動画撮影をしました。今年、私はさらに多くの新しい人々と出会い、歴史や文化を学んで、この映像を完成させたいと思っています。

水の森 あそび研究所



目的

川上村とその周辺の自然を活かした アウトドア アクティビティの提案

概要

川上村と周辺の豊かな森は吉野川紀の川の最初の一滴が生まれる場所です。その森をアウトドアフィールドという視点で資源として考え、有効活用と自然資源を永続的に利用するための保護という観点を持ちながら、楽しく過ごす「あそび方」を提案することで、新しいビジネスモデルを模索しています。この活動はすぐに結果に結びつきませんが、実験的な活動を続けることで従来にない答えを見つける可能性を秘めていると考えています。

担当



朝日陽子

左上：アウトドア活動の様子

左下：苔テラリウムワークショップ@図書館

右上：アウトドアフィルム上映会

右下：「奈良の山奥展」開催

2019年度の取り組み

- 通年 インスタグラム「水の森 あそび研究所」の継続的な投稿による情報提供
- 4月 森での遊びを考える
- 7月 奈良県川上村アウトドアフィルム上映会の開催
- 11月 出版社などの外部メディアへのアプローチ
木のアクセサリーブランドspinoff活動
- 12月 苔テラリウムワークショップの実施

内水面漁業の振興

～井光養魚場～



目的

養魚場の運営と管理

概要

井光地区にある養魚場でアマゴをはじめとした魚の生産効率を高め、加工販売し、川魚の美味しさを伝えていきます。

また、合わせて隣接する井氷鹿の里の運営も行い、来訪者に溪流釣りの楽しさを伝えていきたいと思ひます。

こうした活動を通して、川上村の魅力を発信していければと考えています。

担当



田野雄大

左上：養魚場での作業風景

左下：関西テレビ「よ～いドン！」出演

右上：養魚場の養殖アマゴ

右下：干物づくり

2019年度の取り組み

通年 井氷鹿の里、養魚場での養魚業務・加工品開発

6月 三重県アマゴ養殖場の見学

7月 道の駅「吉野路大淀iセンター」でつかみ取りイベントの開催

9月 村しるべ「釣り教室」への協力

10月 大柳生小学校（奈良市）で環境保全学習～ニジマス放流体験～

1月 関西テレビ「よ～いドン！」出演

ムーンラウンズ
MoonRounds



目的

地域材を活かした 木工製品の制作

概要

【MoonRounds】

木工を生業として、地域で暮らし、地域産材を使用してさまざまな木工製品の製作や販売をしています。活動を村内外に発信、販売を通して、地域活性化や地域産材での六次産業化を目指しています。木工作家として、自己実現とともに、これからの豊かな暮らしの提案と実践につなげていきたいと考えています。

【弥勒茶屋】

地域のコミュニティで寄り合う機会、場所を構築し、共に心豊かに温かい関係と暮らしを紡いでいきたいと考えています。

担当



渡邊 崇

左上：個展の開催

左下：テーブルとスツール

右上：弥勒茶屋の開催

右下：吉野杉のお椀とお盆

2019年度の取り組み

- 通年 ギャラリー、店舗などでの販売
- 4月 阪神百貨店催事へ出展
- 5月 「弥勒茶屋」開催
アートフェスティバルと同時開催
- 10月 「弥勒茶屋」開催
山のふゑすたと同時開催
- 11月 シンガポールでの企画展に出展販売
(奈良県南部東部振興課の紹介)

せせらぎbooks + cafe 大学との協働他



目的

コミュニティ活性化と 関係人口創出

概要

今年度は、ソーシャルワーカーとして、既存の組織やコミュニティと協働することで、その価値をより高める活動をしています。

あわせて、大学生の村での学びを、村在住の社会学者としてサポートしています。これを通じて村の魅力や課題に関心を持つ学生が増えることに期待しています。さらに、大学研究者と共同で研究活動をおこない、学術上だけでなく実践上の意義をもてる成果の報告に努めています。

担当



越智祐子

左上：絶品餃子を習って食べる

左下：真剣に村の歴史を学ぶ

右上：ギターと図書の休憩スペースを運営
(剣道交流大会)

右下：名古屋学院大学での地域コミュニティ論

2019年度の取り組み

- 通年 サロン活動への参加と実施
大学研究者との協働
- 5月 中奥餃子教室を開催
- 8月 おしゃべりの会を開催
- 9月 関西大学ゼミ合宿をサポート
- 11月 名古屋学院大学ゲストスピーカー
に登壇
- 3月 図書館イベント
(朗読会の予定)

カフェ・キャンプ宿泊



目的

村を広め、
つないでいく仕事づくり

左上：波津で採れたお茶のチーズケーキ
左下：何も無いところからの火おこし
右上：アマゴで出汁をとったおうどん
右下：ダッチオーブンでロールパンを作る

概要

川上村に受け継がれている水・森・食物。それらが人口の減少と共に忘れられていくのはあまりにも悲しい。こんなにも温かい方がたくさんいるこの地域を、村に訪れた方々に伝えたいです。また、地域内でもつないでいきたいと思っています。

その思いから、川上村の自然や歴史いろんな人が交わり広がるカフェで、美味しい源流野菜を使用して村民や観光の方も“お腹いっぱい”“ホッ”とする時間を提供できるお店にしたいと考えているところです。

担当



平尾知美

2019年度の取り組み

- | | |
|-----|----------------------------------|
| 通年 | 「カフェ」の開業準備
「やまいき市」日曜朝市へスタッフ協力 |
| 5月 | 特産品開発開始 |
| 8月 | 特産品イベントに出店 |
| 10月 | カフェ開業準備 |
| 1月 | 調理場改修工事の検討 |
| 2月 | カフェの開業準備 |

日曜朝市「やまいき市」



目的

地域の資源を活かした 仕事づくり

概要

地域での仕事や暮らしを自らの手でつくっていきたいと思います。そうした思いを原点に、村のお母さんが育てた野菜を集荷販売する朝市の開催に取り組んできた「やまいき市」は今年で5周年。

今年は村を源流とする吉野川紀の川流域の生産者に村へ来ていただき出店販売する「紀の川じるし見本市」も開催。また、ふるさとワーキングホリデーの参加者に朝市で一緒に働いてもらいながら、村内外の住民の交流を育み、関係人口の増加に協力してきました。

担当



奥田 絵

左上：流域の仲間が集う源流市

左下：ふるさとワーホリ受け入れ

右上：紀の川じるしの見本市に参加

右下：やまいき市の出品者の慰労会

2019年度の取り組み

- 通年 朝市「やまいき市開催」
「やまいき市カレンダー」刊行
- 4月 「紀の川じるしの見本市
in川上村 春編」に参加
- 7月 「紀の川じるしの見本市
in川上村 夏編」に参加
- 8月・10月 ワーキングホリデーの参加者
受け入れを実施
- 3月上旬 「やまいき市生産者の集い」
を開催予定
- 3月下旬 「紀の川じるしの見本市
in紀ノ川農協」を参加予定

ラブソディ・イン・カワカミ



目的

音楽を通して村内・村外をつなぐ活動

概要

- ・旧川上第一小学校のピアノが今、木匠館（旧第一中学校）に残されています。このピアノは日本製ピアノの黎明期の貴重なピアノです。そのまま廃棄されてしまうのは勿体なく、リペア（修復）し、空き家を活用し、音楽を軸にして村内や村外の人々の交流の場所を作り出せたらと考えています。
- ・今ここにあるもの（人やモノ）で考え、住み方、生き方の流れを再構築したいと思います。

担当



芝山裕介

左上：移住体験住宅「おおずみ舎」整備

左下：「おおずみ舎」整備材料の搬入

右上：井戸地区の集まりに参加

右下：定期的に音楽サロンを開催

2019年度の取り組み

通年 音楽サロンの活動

やまいき市

4～7月 おおずみ舎の整備

1月 やまいき市に研修を兼ねてスタッフ協力



整備された移住体験住宅おおずみ舎

吉野林業ドキュメンタリー



目的

世界に吉野林業と 川上村の不屈の精神を伝える

概要

8年前、初めてこの村に来たとき、川上村の歴史や文化はユニークで世界に伝えたいと強く感じ、村のことが大好きになりました。

そして今、地域おこし協力隊となり、川上村を世界に伝えるため、ドキュメンタリーの制作をめざして活動をしています。

また、和太鼓「龍幻」に参加しており、広く日本文化を学ぶとともに、川上村の魅力発信にも協力していきたいと考えています。

担当



か ーラ・デ化 ッド・アジ ャ

左上：ドキュメンタリーの映像撮影

左下：ドキュメンタリー映像の編集

右上：吉野林業の歴史を取材

右下：森の中から見上げた空

2019年度の取り組み

通年 和太鼓「龍幻」に参加

8月 ドキュメンタリー制作のための調査と映像撮影

9月 修験者とともに大峯登山研修

10月 関係者と映像構成の打ち合わせ

12月 初期編集を実施

1月 やまいき市に研修を兼ねてスタッフ協力



KAWAKAMON PHOTO ALBUM

川上村で地域おこし協力隊が活動を始めて7年目を迎え、彼らの活動も多方面にわたりさまざまな繋がりを生んでいます。その経験を発展させ、現在はさまざまな分野の活動に取り組んでいます。彼らの活動を少しではありますが、フォトアルバムとして掲載しました。

引き続き、彼らの活動に期待したいと思います。



KAWAKAMON PHOTO ALBUM



KAWAKAMON PHOTO ALBUM



KAWAKAMON PHOTO ALBUM

WEB・SNS

「検索方法」

- ①QRコードを読み込む
- ②InstagramまたはFacebookで検索
 - 1) 検索 (🔍) をタップ
 - 2) 検索ワードを入れて検索
- ③検索エンジン (Googleなど) でURLを入れて検索

お持ちの
スマートフォン
パソコンなどから
是非ご覧



水の森 あそび研究所、
Spin-off



山をいかす、山といきる。
活 やまいき市



Facebook URL :

<https://www.facebook.com/やまいき商店-978803665517180/> 検索ワード「やまいき市」

Instagram(水の森 あそび研究所) : <https://www.instagram.com/mizunomorinara/> 検索ワード「mizunomori_nara」

Instagram(spin-off) : <https://www.instagram.com/spinoff2017/> 検索ワード「spinoff2017」

内水面漁業の振興
～井光養魚場～



WEB URL : <https://chiikino.wixsite.com/ihikanosato>



Instagram : <https://www.instagram.com/moonrounds/>
検索ワード「moonrounds」



地域おこし協力隊とは・・・

地域を変える力 になろう。

「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」
「人とのつながりを大切にして生きていきたい」
「自然と共存したい」「自分の手で作物を育ててみたい」…。

今、都会に住む人たちがさまざまな理由で豊かな自然環境や歴史、
文化などに恵まれた「地方」に注目しています。

「地域おこし協力隊」とは人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、
地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、
その定住・定着を図ることで、
意欲ある都市住民のニーズに応えながら、
地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。
(移住・交流推進機構ホームページより引用)



らも、
よろしく
お願いいたします！